

2025
月刊

すざかしどうぶつえん

6月号 No.290

がつ きゅうえんぴ

6月の休園日：2日（月）、9日（月）、16日（月）、23日（月）、30日（月）

今月のイベント

6月14日（土）、15日（火）

【オウム・インコデー】

6月15日は語呂合わせで06（オウム）15（インコ）
の日だよ！オウムやインコについて楽しく知ろう♪

【お父さんありがとうデー】

親子で来園のお父さんは入園料無料！！

詳しい内容はホームページをご覧ください。



フラミンゴはどうしてピンク色？

フラミンゴといえは、とてもきれいな
ピンク色。

でも、生まれた時のフラミンゴは、
実は白っぽい色。どうして大きくなると
ピンクになるんだろう？



その秘密はエサにあり！！

フラミンゴのエサは小さなエビや、
赤色をした水の中のコケ。
その中には「カロテノイド」
というピンクやオレンジのもと
になる成分が含まれていて、
体の中で色がつくられるよ。



エサのオキアミ



プレーリードッグたち、何をしているかな？

現在、須坂市動物園では17頭のオグロプレーリードッグを飼育しています。冬の間に来園してくださった方は、そんなにたくさんいたの？と思うでしょう。そう、冬は全頭展示をしていないんです。

プレーリードッグたちの繁殖期は冬。繁殖を管理するために、冬の間はオスとメスで部屋を分けて飼育しています。そのため、来園者の皆さんから見えるところに出てくるプレーリードッグは数が限られます。

また、プレーリードッグたちは寒いと部屋の中に引きこもりがちになるので、出てくる時間も限られて、冬の間はなかなか会えないレアキャラなのです。

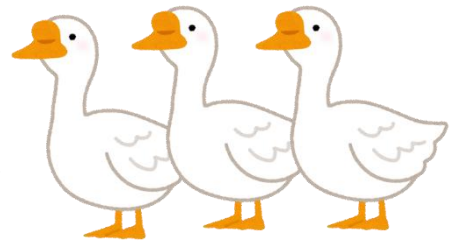


冬の繁殖の時期が終わったため、全17頭が皆さんから見えるようになりました。草を食べたり、じゃれあったり、ゴロゴロしたり・・・様々な姿を見せてくれますよ。どんな姿もおすすめですが、担当飼育員がおすすめするのは朝の様子。お日様が当たるところで、みんなでゴロゴロ。また、エサの時間も午前中ですので、タイミングが合えば食事シーンが見られるかもしれません。皆がどんな風に過ごしているのか、ぜひゆっくり観察してみてください。

オグロプレーリードッグ担当 矢嶋里歩



～ベビーラッシュ～



当園は、2月～4月とモルモット、ワオキツネザル、シナガチョウが誕生しました。動物たちの出産ラッシュが続いています。

なかでもシナガチョウのヒナの誕生！ 実は当園で初めてのことなんです。

現在、コールドック達と一緒に生活しています。誕生した当初は、「ふわっふわの黄色い羽のヒナ」のため、来園者の皆さんから「コールドックの赤ちゃんだ！」と勘違いされる方も多いです。

実は、こぶしくらいの大きさで誕生したガチョウの赤ちゃんは、成長すると50～60センチもの大きさになります。

また、シナガチョウは、クチバシの上にコブがあるのが特徴です。まだコブらしき膨らみはまだありませんが、いつ嘴の上にコブが出てくるのかなどの身体的特徴の成長を観察してみてください。

成長はとても早いのでぜひシナガチョウの赤ちゃん姿を目に焼きつけてください。3羽でくっついて安心して寝ている様子やペタペタ歩く可愛い様子はとても癒されますよ！

今しか見られない、かわいい赤ちゃんたちの姿。ぜひ会いに来てくださいね。

南園担当 原田絵梨



須坂市動物園／臥竜公園管理事務所

Tel: 026-245-1770 Fax: 026-248-1793



HPIは
こちら！